H24.1.18 発行 生徒会執行部 第 14 号

生徒会報

遅ばせながら、明けましておめでとうございます！　生徒会です。
今年も清高を盛り上げるために、生徒会は精一杯活動していきます！
さらに寒さが厳しくなっていきますが、風邪に負けない身体作りをしていきましょう。
12 月 21 日、先輩訪問として本校卒業生の高原直泰選手を訪ねて、三保のエスパルスのクラブハウスへ行きました。今回はその内容を紹介します。

高原直泰選手　東海第一中、清水東高校卒業。1998 年にジュビロ磐田に加入。
その後、ボカ・ジュニアーズ（アルゼンチン）→ジュビロ磐田
→ハンブルガーＳＶ（独）→フランクフルト（独）→浦和レッズ
→水原三星（韓国）　現在は、清水エスパルスに所属。
日本代表として 2006 年ドイツワールドカップに出場。

高校時代はどのような生徒でしたか？

入学してすぐは、日本代表の海外遠征で数日間学校に行けなかったです。それ以外は一人の生徒としてマイペースに過ごしていました。

挫折を味わったときはどんなときですか？
また、立ち直るきっかけはなんですか？

挫折はないですね。
試合で上手くいかないなど、他からみたら困難な状態でも挫折だとは思いません。
上手くいかないときは、「上手くいかないなあ」だけでは終わらず、次に何をすればいいのかを考えます。何もやらなければ変わりません。

FW として心がけていることはなんですか？

ゴールにからんで、チームのために点を取ることです。
もちろん、守備もあるけれど、まずは点を取ることが重要です。
（高校生へ）　ＦＷは浮き沈みのあるポジションで、点を取れなくて批判されることがあるかもしれないですが、気にせずに。練習でしっかり準備しておきましょう。

沼津からの通学は大変でしたか？

中学のときから清水へ通っていたのですが、帰りは寝過ごして小田原まで行ってしまったことがありました。（笑）
高校からは、近くに下宿していましたし、将来の目標を明確にしていたので、つらいと思ったことはありません。

試合の前日に、コンディション調整など、なにかやることはありますか？

前日は特に何もしていません。前日に何かやっても、実際何も出来ません、もう遅いです。

テストと同じように、その前の段階から準備しておきます。

また、試合が終わったらすぐに次の準備をします。

そうすることで、自信を持って次の試合に臨めます。

海外での苦労を教えてください。

やはり言語です。例えばドイツ語では、半年くらいわからず、それまでは苦労しました。
それを乗り越えれば、特に困ることはなかったです。

中学、高校の経験で今も役に立っていることはありますか？

東海第一中のサッカー部の監督が、すごく怖く、この方はよく「自分で考えてやるのと人に言われてやるのとどっちがいいんだ」と言っていました。そこで私は確かに「人に言われてやるのは面白くない」と思いました。しかし、やはり中学では言われたことをやることが多かったです。

清水東高校に入り、自分でなにか考えてやっていく、つまり、何をどうやったら自分がうまくなるか、何を達成したら自分が上手くなるか、を常に考えるようになりました。

中高の 6 年間で、自分で考えてアクションを起こし、上手くいかなくても次に生かせる、ということを学びました。それがあったからこそプロになってからもやっていけていると思っています。

練習や普段の生活で意識していることはありますか？

常に目標を持つことです。

練習ひとつにしても目標を持ち、その練習の意味を考えます。

プロサッカー選手にしても学生にしても、目標を意識している人としていない人では、結果に大きく差が出ます。

普段の生活では、あまり意識していることはありませんが、プロにとっては休むことも大切なので、休みの日は家でのんびりしています。

高校サッカーで印象に残っていることは何ですか？

いつも惜しいところで負けてしまい、悔しい思いをしていましたが、今となってはいい思い出です。

また、それに対しての「何でも上手くいっていたら面白くないよ、人生は。」という監督の言葉が印象に残っています。

仲の良い選手は誰ですか？

やはり、小野伸二選手です。 小学生のときからよく知っていますし、よきライバルでした。

今年からは、やっと同じチームになれました。

スパイクなどにこだわりはありますか？

スパイクで大事なのは、フィット感、履き心地です。

デザインはあまり気にしません。そもそも選手には（メーカーから支給されるので）あまり決める余地がありません。

アウスタ（アウトソーシングスタジアム日本平）への行き帰りにバスで何をしていますか？

音楽を聴きながら、頭を使うために漢字のクロスワードをしています。

今シーズン、または今までのベストゴールは何ですか？

特にはないです。

どのゴールも一点の価値は同じですし、自分ではこれがいいとは言ったことはありません。

サポーターが「あのゴールが良かった！」と思ってくれればそれでいいです。

当時の清水東高校で印象的な先生はいましたか？

名前は忘れましたが、数学の先生が印象的でした。また、ハンドボール部の杉山勝次先生がめちゃくちゃ怖かったです。

清高の先生はみんな個性的だったと思います。

今後のビジョンは何ですか？

やはり、リーグで優勝を狙うことです。

将来的には、指導者、できたら監督などをやってみたいと思っています。

清水東高校サッカー部に一言！

勉強等で、たくさん練習できないと思うけど短い練習の中で強くなるために集中して練習をしてください。何か思ったとき、自分だけが思っているだけでなくチーム全体がそう思っていないと、良い練習も良い結果も出せません。雰囲気作りと意識の統一が大切です。

選手権に出られるように、頑張ってください！！

清高生にメッセージを！

目標、目的を持って、将来の自分を思い描き、そのために自分は何をするのかを常に意識しましょう。

卒業生は多くの分野で活躍している人が多いから、後輩のみんなも頑張ってください！！

最後にサインを頂きました！
このサインは玄関に飾る
予定です！